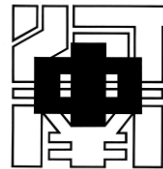


清・明・朗



米原市立河南中学校
学校だより 第30号
令和6(2024)年2月26日(月)



学校教育目標「**人権感覚を磨き、地域愛あふれる生徒の育成**

(文責：校長 上村)

逃げる2月、去る3月

「1月は行く」「2月は逃げる」「3月は去る」という例えがありますが、1～3月は、年度末に向けて、そして次の進級や進学、就職などに向けて、1年間のまとめ等を行うために、月日が足早に過ぎてしまうことを例えた言葉です。4月からの新年度がスムーズにスタートできるよう、一日一日を大切にしていきたいと思います。



また、この3月は、いろいろと別れの時期でもあります。別れといっても、1・2年生のように、学校の中でのクラス替えなどによるクラスの別れもあれば、3年生にとっては、卒業することでの大きな別れがあります。どのようなことがあっても、令和5年度があと少しで終わりますので、「あ～、もう少しこうしておいたらよかったなあ」と後悔しないために、ラスト1ヵ月をしっかりと締めくくりましょう。「終わりよければすべてよし!」と言える様に、できたら「終わりもよければすべてよし!」と言えるといいですね。

感謝と卒業式



あと、2週間で卒業式を迎えます。私はこの時期が大好きです。ずっと共に頑張ってきた生徒たちが、確実に成長して巣立っていきます。その瞬間、いろいろな場面がよみがえり、いろいろな思いをはせながら、一日一日が過ぎていきます。どの先生もそうですが、特に担任の先生や学年の先生は、自分が関わってきた生徒たちが河南中学校を巣立っていくことに寂しさを感じつつ、これからの活躍や健康を祈りながら送り出します。感動のフィナーレを共有できる瞬間、学校ならではの行事だと思います。

一人ひとりの一挙手一投足が義務教育最後の成長した姿です。そして中学校最後の授業として臨んでほしいと思います。義務教育9年間のうち、特に中学校3年間は、子どもと大人を同居させつつ加速しながら心身共に大きくなりました。その間、おうちの方や学校の先生、地域やいろいろな人からの応援や援助があって今の姿があります。**全てに感謝するとともに**、思い出詰まった3年間を胸に**感動**の渦の中、立派に巣立ってほしいと思います。

【卒業式の意義】とは、

- ①社会的な公認 中学校3ケ年の全課程修了証書をもらい、社会的に公認される日。
- ②人生の門出 9ケ年の義務教育を修了し、新しい生活に入る人生の門出の日。
- ③期待と祝福 前途を祝福し、将来を期待しながら勇気づける行事。
- ④社会への感謝 学校・家庭・社会の愛護を受けて、今日あることを省み感謝する日。
- ⑤伝統の継承 在校生にとって、卒業を祝い伝統を受け継ぎ、より良い校風を創る日。

本年度も凜とした会場で厳粛かつ温かみのある、そして参加者一人ひとりの心に残る感動的な卒業式になるよう、全校挙げて取り組みます。



河南中 Facebook 河南中 HP

- 1日(金)交通安全指導、
学校徴収金口座振替日
- 2日(土)土曜バチスタ【最終日】
- 5日(火)1年喫煙防止教室
- 6日(水)県立高校一般選抜
- 8日(金)3年薬物乱用防止教室
- 11日(月)同窓会入会式、卒業式予行、前日準備
- 12日(火)第77回卒業証書授与式
- 13日(水)県立高校一般選抜 合格発表
- 18日(月)生徒会委員会
- 20日(水)春分の日
- 22日(金)修了式・大掃除
- 29日(金)離任式

